



YANMAR

News Release

2026 年 3 月 6 日
ヤンマーホールディングス株式会社

長居球技場(大阪市)のネーミングライツを取得



**YANMAR HANASAKA
STADIUM**

<「YANMAR HANASAKA STADIUM」ロゴ>

ヤンマーホールディングス株式会社は、長居球技場(大阪市東住吉区、指定管理者:一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ)のネーミングライツを取得しました。2026 年 4 月 1 日(水)より、愛称は「YANMAR HANASAKA STADIUM(ヤンマーハナサカスタジアム)」となります。

ヤンマーグループでは、2014 年より長居陸上競技場(ヤンマースタジアム長居)・長居第二陸上競技場(ヤンマーフィールド長居)のネーミングライツを保有し、2021 年 4 月からは大阪・長居公園の指定管理事業を行っています。今回、長居球技場のネーミングライツを取得することで、公園全体を通じてスポーツの力を最大化し、ヤンマーが目指す「人と自然がいつまでも豊かであり続ける社会」の実現に、より一層貢献していきます。

スタジアム名につけた「HANASAKA」という言葉は、“人の可能性を信じ、挑戦を後押しする”というヤンマーに創業以来受け継がれる精神を象徴しています。また、ヤンマーサッカー部を母体とするセレッソ大阪は、セレッソ大阪の未来に美しい花をたくさん咲かせたいという思いを込めた育成サポートクラブ「ハナサカクラブ」を運営しています。

ヤンマーは「HANASAKA」の名を持つこのスタジアムが、選手たちが挑戦し、その姿を多くの人たちがワクワクしながら後押しする場所となり、スポーツ文化の振興や次世代を担う人材育成をセレッソ大阪とともに体現できることを願っています。

ヤンマーは今後、長居公園全体をフィールドとした新たな価値創造に取り組み、スポーツを通じて人々の心身の健康と豊かな自然を育むことで、ヤンマーグループが目指すサステナブルな未来の実現を目指します。

■ネーミングライツ、施設概要

愛称名: YANMAR HANASAKA STADIUM(ヤンマーハナサカスタジアム)

施設名: 長居球技場

所在地: 大阪府大阪市東住吉区長居公園1丁目1番

契約期間: 2026年4月1日(水)~2031年6月30日(月)の5年3か月間

契約先: 一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ



■ヤンマーサポーターティングマッチの開催

2026年4月18日(土)に開催される明治安田 J1 百年構想リーグ 地域リーグラウンド第11節 セレッソ大阪対京都サンガ戦が、新スタジアム名称を記念したヤンマーサポーターティングマッチとして開催されます。

[サッカー](#) | [スポーツ協賛活動](#) | [企業情報](#) | [ヤンマー](#)

[長居公園 -NAGAI PARK-](#)

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHGフリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE -テクノロジーで、新しい豊かさへ。”を実現します。詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/> をご覧ください。

<注記>

記載内容はリリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

マーケティング部 コーポレートコミュニケーション部

E-mail: koho@yanmar.com